

全日本民医連中国四国地協

# 社保・平和活動交流集会 in島根に参加して

11月29〜30日に島根県松江市で開催された集会には、中国四国から総勢50名を超える職員が参加しました。

1日目は元放射線技師（松江生協病院）の講師による原発問題の事前学習が行われた後、島根原子力館を見学しました。中国電力の担当者から原発のしくみと安全対策について説明を受けました。感想交流では「安全対策に莫大な費用がかかっている」「原発事故の危険性を気にしながらの生活は大変だ」「原発に頼らない社会にすべきだ」などの意見や感想が出されました。翌日は指定報告と討論があり、各県の取り組みを共有す



初日は9グループに分かれ学習を行った

ることができました。最後に、今後の活動の推進と次期開催の徳島での再会を誓い合って2日間の日程を終えました。学習した経験を、今後の活動に活かしていきたいと思えます。

（社保・平和委員会 篠田壮志）



非常時にどう動くかを鍛える訓練となった

今の時代は電子化されているものが多く、カルテや事業の継続や復旧を図るためのBCP（事業継続計画）を作成し、災害時に対応ができるよう準備をしています。コロナ禍ではできなかった大規模災害訓練ですが、昨年度は地震を想定し訓練を行い、今年度は12月に初めての停電訓練を実施しました。

災害時にも患者さん・職員を守るために訓練を継続させることが必要だと考えています。

（災害対策推進委員会 田邊則子）

## 緊急事態に備えて訓練を継続

### 12月4日 停電訓練を実施しました

当院では、災害などの緊急事態が発生したときに損害を最小限に抑え、

事業の継続や復旧を図るためのBCP（事業継続計画）を作成し、災害時に

対応ができるよう準備をしています。停電時の初期対応・トリ

指示などすべて電子化となっています。実際、何らかの災害で停電したときに



病院ラウンドの様子

## 医療安全活動を相互に診断・評価

### 地協医療安全ミニ相互診断

対策ができていて、各部屋の清潔不潔エリアが確保されている、部署内での不具合報告の振り返りを職場全体で取り組む姿勢がみえるなど、良い評価を多数いただきました。

また、気になった点として指摘された内容についても、すぐに対応できるものは対応し、今後の検討課題とさせていただきます。

参加者の感想には、「普段他からは、

病院をじっくり見学させてもらうことはないの、とても得るものも多く、勉強になった」「職員の方々があいさつや案内をしてくれて接遇面もすばらしい」などありがたい言葉をいただきました。これからの励

（医療安全管理室 宇野正和）



オリエンテーションの様子



グループに分かれ、活潑な意見交換が行われた

水島協同病院は差額ベッド料はいただいております

**ミーアズ No.6 私をつくるモノ**

職員の日々のエネルギーとなるモノなどをご紹介します。

診療部 大橋英智

私は筋トレが好きなのですが、栄養も気にしたい。バナナ（以下、BNN）などがよいが、安さにこだわりたい。そこで「見切り品」だ。見切られたBNNは誠実だ。見た目が全てだからだ。大量に買い込んだそれは、自宅ですらに見切られることとなり、夏は厳しい戦いとなる。だがどんなに腐、否熟成しようとも食べきるのが私の使命だ。…冬が来た。見切りの限界に挑む戦いが今始まる。レッツ筋トレ。